

あなたも私もみんなステキ

～ともに考えましょうみんなの人権～

人権尊重委員会
人権推進課
(総合センター)

TEL **64-1126**
jinsui@town.yuasa.lg.jp

町民人権学習会に参加して

各地区の区長さんを中心に町民の皆さんが参加されている町民人権学習会では、「災害と人権」をテーマに活発な話し合いが行われています。

鑑賞いただいた啓発DVD『熊本・大阪北部大地震から学ぶ 避難生活の心がまえ』では、避難生活中のトイレやエコノミークラス症候群の問題、女性・乳幼児、高齢者、障がいのある方に配慮した避難所のあり方などについて学びました。

災害はいつ起こるか分かりません。普段から近隣住民との関わりを持ち、助け合える関係を築いておくことが重要です。お互いの人権を大切にし、「人権が尊重され誰もが大切にされるまちづくり」を目差しましょう。



▲湯浅えき蔵3階会議室での開催風景

話し合った内容 (一部抜粋)

- 避難所での要配慮者への対応は人権問題として非常に重要。災害時の過酷な状況の中でも、他者への思いやりを持つことが求められる。
- 避難生活を想定し、具体的な配慮の方法について考えた。
発達障がいの方が非常時に髪を抜いたり、皮膚や爪をはがすような自傷行為を行う場合があることを初めて知った。家庭でもこの話題を共有したい。
- 災害時において「女性だから任せる」といった固定観念にとらわれず、男性である自分も料理などの役割を担いたいと考えた。
- 男性でも人前での着替えに抵抗がある人がいる。このような学習会を通じて、さまざまな人がいることを理解した。
- さまざまな立場の方々には、それぞれに合った支援が必要だと考えるが、実践は難しい。譲り合いや思いやりの心が大切であり、優しさを持って人と関わるのが人権の基本であると思う。

広告 町収入の一部とするため有料広告を掲載しています